

令和 7年度

事務事業評価表 (令和 6年度 の実績評価)

記入年月日
令和 7 年 4 月 1 日

事務事業名		スポーツ少年団育成助成事業				事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け				新規/継続	継続	事務事業No.	020403000099
総合計画の施策名		0204	生涯スポーツ活動の振興			単独/補助	単独	所属課	090501 スポーツ振興課
政策体系	政策名	02	生きがいを育む学びのまちづくり					課長名	
	施策名	04	生涯スポーツ活動の振興					グループ	スポーツ振興G
	手段名	03	③スポーツ団体の支援とリーダーの育成					担当者名	
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業細	一般会計			
	01	10	06	01	02	保健体育総務事業			
法令根拠	桜川市スポーツ少年団育成補助金交付要項					単年度繰返し (平成17年度~)			
	【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)					↳ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

手段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像)		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順	
	<ul style="list-style-type: none"> 桜川市スポーツ少年団は、スポーツの普及と育成及び団体活動の活性化を図り、地域の青少年育成に寄与することを目的に活動する団体であり、青少年が一人でも多くのスポーツの喜びを感じられ、健全な体と心を育てられる組織作りのため市はその事務局を行なっている。 <p>○単位団種目別内訳 バスケットボール5団、軟式野球2団、サッカー4団、柔道1団、剣道3団、空手4団、ドッチボール2団、バレーボール3団、バトミントン1団、水泳1団</p>		<ul style="list-style-type: none"> 役員会、総会の資料作成及び開催 団員、指導者登録 団体への補助金交付 茨城県スポーツ少年団大会参加受付及び申込み 団員募集案内等 	

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> 役員会、総会の資料作成及び開催 団員、指導者登録 市への補助金申請及び配分 茨城県スポーツ少年団大会参加受付及び申込み 	事業数	回	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)
市民	児童数	人	1,500.00	1,400.00	1,300.00	1,200.00	1,100.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)
スポーツ少年団の普及と育成を図る。	単位団体数	団	27.00	26.00	28.00	28.00	28.00
	スポーツ少年団体人数	人	428.00	455.00	480.00	480.00	480.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移		05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)	期間限定 総投入量
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	
		使用料・手数料	千円	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	
		一般財源	千円	1,000	1,000	1,000	
	事業費計 (A)	千円	1,000	1,000	1,000		
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人		

事業費の内訳	06年度事業費 実績 (千円)			07年度事業費 予算 (千円)		
	18 負担金補助及び交付金	1,000		18 負担金補助及び交付金	1,000	
		合計	1,000		合計	1,000

(4) 当該年度の実施内容	07年度の事業内容	08年度の事業内容	09年度の事業内容
※年度ごとに事業内容を記入する	<ul style="list-style-type: none"> 役員会、総会の資料作成及び開催 団員、指導者登録 団体への補助金交付 茨城県スポーツ少年団大会参加受付及び申込み 団員募集案内等 	<ul style="list-style-type: none"> 役員会、総会の資料作成及び開催 団員、指導者登録 団体への補助金交付 茨城県スポーツ少年団大会参加受付及び申込み 団員募集案内等 	<ul style="list-style-type: none"> 役員会、総会の資料作成及び開催 団員、指導者登録 団体への補助金交付 茨城県スポーツ少年団大会参加受付及び申込み 団員募集案内等

	・ 山貝秀果糸内寺	・ 山貝秀果糸内寺	・ 山貝秀果糸内寺
事務事業名	スポーツ少年団育成助成事業	事務事業No.	20403000099
		所属課	スポーツ振興課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？			
・ 桜川市の誕生に伴い、旧町村にそれぞれあったスポーツ少年団が一本化され、平成17年12月に桜川市スポーツ少年団が発足、以後少しずつ単位団が増加傾向にあったが、現在は少子化に伴い減少傾向にある。			
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？			
・ 少子化に伴い各単位団の団員数が減少傾向にある。団員数を確保するため更なるPR活動をしてみてはどうかという意見が寄せられている。			

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <p>・ スポーツ少年団の普及と育成及び団活動の活性化を図り、地域の青少年育成に寄与することを目的とする活動は、スポーツを通して健康で豊かな生活を送るという結果のための手段となっているため結びついている。</p>
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <p>・ 意図にある団活動により、結果を生み出す契機となっている。また、市民がスポーツに親しめる環境をつくっていかねばならないので妥当である。</p>
	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない <p>・ 主に各単位団で活動しているため、向上余地はない。</p>
効率性	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 <p>・ 各単位団が活動する場が減少することによってスポーツに親しむ機会が失われ、また、保護者の費用負担が増し、意図にある普及と育成を達成する手段がなくなる。</p>
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない <p>・ スポーツ少年団の普及と育成を図る事業は本事業以外ない。</p>
	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない <p>・ スポーツ少年団の活動(大会準備、同運営)は自主運営に移行しており、市と単位団との役割分担が決められているので削減余地はない。</p>
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である <p>・ 市民のスポーツ活動、また、青少年育成の一環であるため公正・公平である。</p>	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	・ 評価により示された通りスポーツ少年団の理念にある自主活動にのっとり各単位団とも適切に活動を行なっていることが確認でき、単位団の役割と、市の役割が計画どおり遂行されている。少子化に伴う団員減少が続いているが、今後も活動の維持・継続に努める。																							
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○	×																				
	低下		×	×																				
(6) 事務事業優先度評価結果	成果優先度評価結果 ③																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>